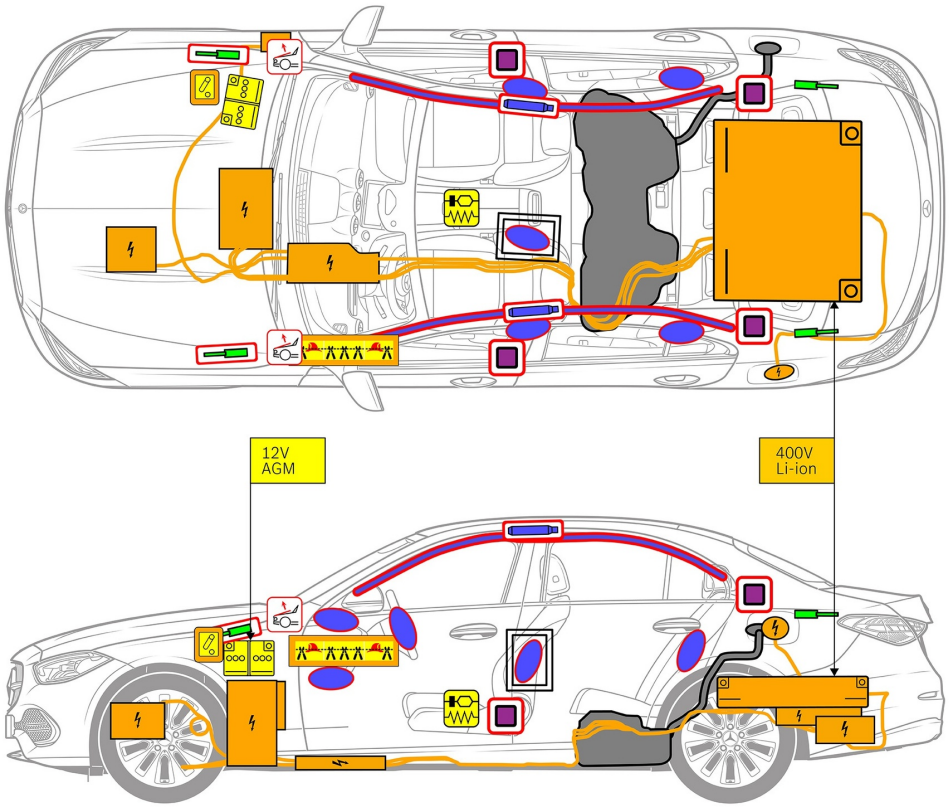


エアバッグ

ガス・ジェネレータ

シートベルトプリテンショナー

SRSコントロールユニット

アクティブ歩行者保護システム

ガスプレッシャスプリング/プリロードスプリング

警告ゾーン

低電圧バッテリ

ディーゼル 燃料タンク

高電圧バッテリー

高電圧電力ケーブル

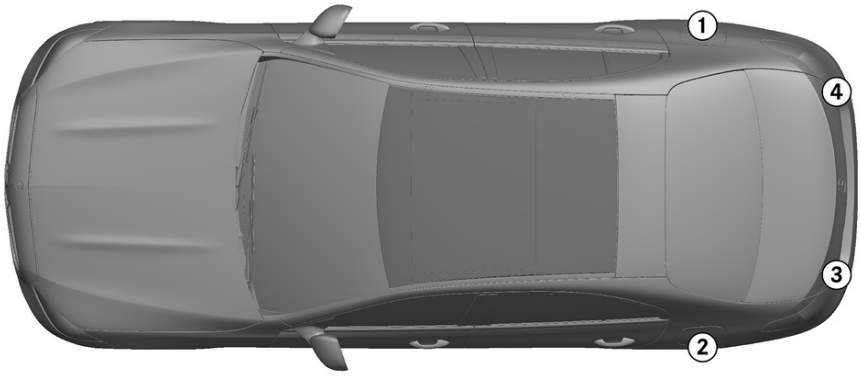
高電圧構成部品

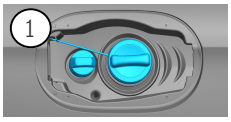
ケーブルの切断

高電圧を遮断する低電圧装置

注意: 詳しくは、レスキューガイドラインをご覧ください。

1. 識別／確認





3

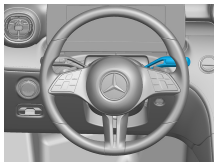
C 300 de

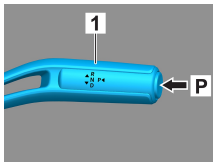
4

4MATIC

2. 固定化／安定化／持ち上げ

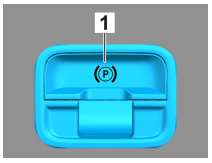
パーキングブレーキ



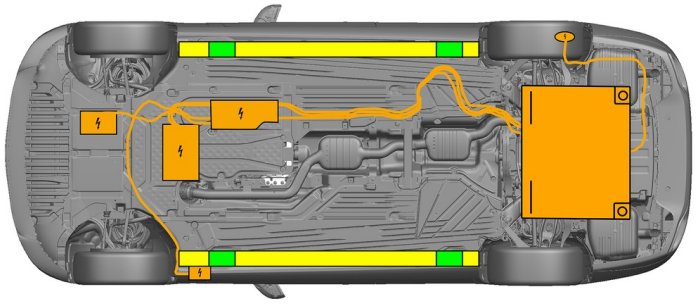


セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。 パーキングブレーキは自動的に有効になります。

検出ブレーキ



電動検出ブレーキ (1)



適切な持ち上げ点

サイドの適切な安定点

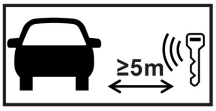
高圧バッテリー

救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

1. サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
2. 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。

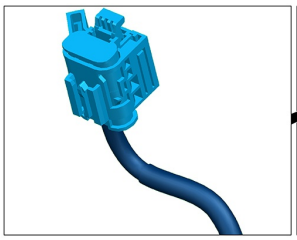
車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。

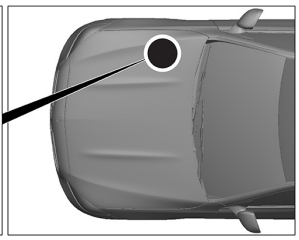
高電圧システムの停止

エアバッグとベルトテンショナーが展開された事故の場合、高電圧システムは自動的にオフになります。

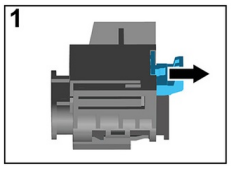
それ以外の場合は、以下の手順で高電圧システムを停止してください：

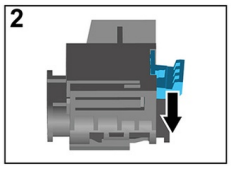
オプション1: 高圧パワーダウン装置

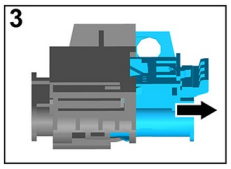




高圧パワーダウン装置は、進行方向右のエンジンコンパートメントにあります。



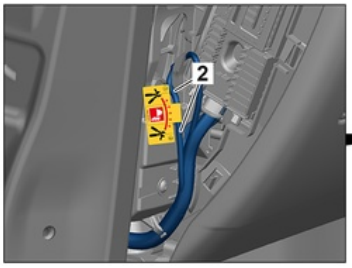


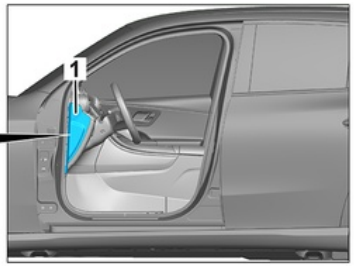


(1) ロック解除を引く
(2) ロック解除を下方に押す
(3) スイッチを引き抜く

オプション2: 代替高圧パワーダウン装置

代替高圧パワーダウン装置は、運転席側コックピットの安全装置ケースのカバー下にあります。標識で示されています。





カバー(1)を取り外します。印をつけた箇所(2)でケーブルを切断します。

高電圧ネットワークに残留電圧がないことを確認するため、電源を切ってから約 20 秒間待ってください。

エアバッグやシートベルトテンショナーなどのパッシブ安全システムは、引き続き12Vの電源から電圧が供給されます。

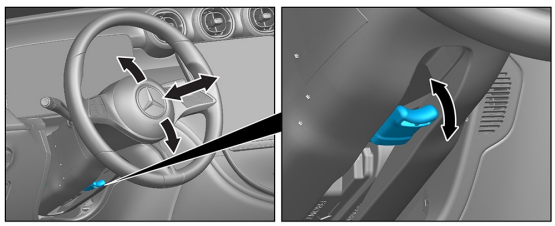
12Vバッテリーの接続を外す

1.エンジンコンパートメント内の12Vバッテリーのカバーを外します。
2.ねじ接続部lで12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。

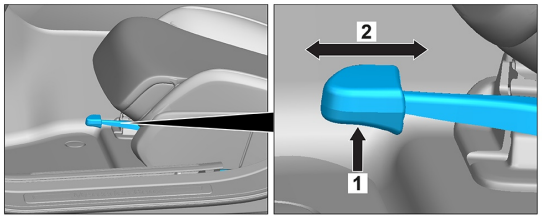
パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

4. 乗員へのアクセス

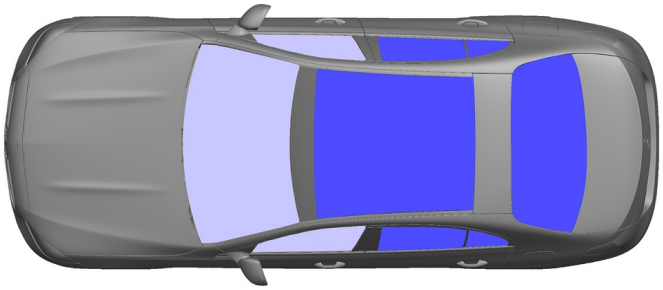
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



ステアリングホイール調節



シート調節（機械）



VSG：合わせ安全ガラス

ESG：一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

		12 V
Li-ion		400 V
		50 L
		610 ± 10 g

すべての高圧配線はオレンジ色の絶縁体で提供されます。

6. 火災の場合

車両火災の消火には、大量の水(H_2O)を使用してください。
リチウムイオンバッテリーの冷却には、大量の水(H_2O)を使用してください。

警告：バッテリーの点火が可能

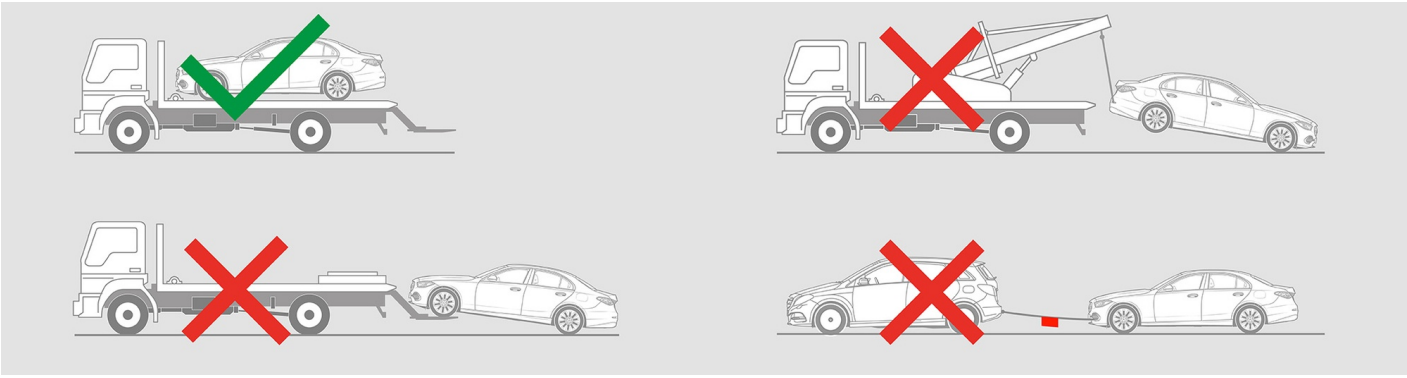
高圧バッテリーからクーラントが漏れた場合、熱過負荷により不安定になる場合があります。赤外線熱画像カメラでバッテリーの温度を確認してください。

7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。
車両の引き上げ後：
1. 内部の水を抜きます。
2. 高電圧システムの停止を開始します（3章参照）。

8. 牽引／移動／保管

牽引車や自動車運搬車には、両軸のある車両のみを載せて運搬してください。



他の車両から安全な距離を保ちます。

警告：バッテリーの点火が可能

9. 重要な追加情報

「乗用車牽引サービスの手引き」を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明

- 水素燃料電池自動車
- 注意
- 感電注意
- 可燃物
- 健康有害性
- 腐食性物質
- 急性毒性
- 爆発物
- 水で消火
- 熱赤外線式カメラ使用
- ボンネット
- スマートキーを取り外す
- 空調構成部品
- 低温注意